

## 日台学術研究会開催

2023年9月11日（於：国立政治大學）



会場となった国立政治大学・図書館



日本大学・石田聰会員



広島経済大学・宮畠加奈子会員



北海学園大学・神元隆賢会員



平成国際大学・牧野高志会員



平成国際大学・石上泰州会員



京都産業大学・草鹿晋一会員



開会の挨拶と基調講演を行う松野理事長

9月11日、日本法政学会・日台学術研究会が、二日間の日程で、台湾・台北にある國立政治大學において開催された。本学会からは松野民雄理事長をはじめ、15名の会員が参加した。

研究会のテーマは「価値観の共有」であり、第一演題に「これからの暴力団対策」、第二演題に「外国人労働者をめぐる問題」、第三演題に「今後の少子化対策」として、研究報告及びコメントーターによる討論が終日にわたって行われた。



白鷗大学・樋博行会員



日本大学・川村佑紀会員



高知県立大学・根岸忠会員



城西大学・小野義典会員

研究会終了後の記念撮影

## 高等行政法院・教育部訪問

～2023年9月12日実施～

翌日の12日は、午前中に台北高等行政法院を訪問し、院長をはじめとする裁判官と、本学会の参加者によって、台湾の行政訴訟の実情と日本をはじめとする行政訴訟についての意見交換が行われた。

午後は、教育部（文部科学省に相当）を訪問し、少子化対策と共に喫緊の課題となっている、高等教育の在り方や現状、その対策について、活発な意見交換を行った。また、夕刻には、台北賓館（迎賓館・旧台湾総督官邸）を外交部（外務省に相当）の担当者にご案内頂き、見学プログラムを実施した。

（記事：城西大学 小野義典会員）



法廷内の見学の様子



教育部での記念撮影



高等行政法入口玄関での記念撮影



台北賓館見学の様子

## 懇親会

11日の研究会の後、台北市内のレストランにおいて懇親会が開催された。四川料理と台湾のお酒を食しながら、研究会の振り返りや、政治大學

の先生方と様々な意見交換を行なうことができた。会は大きな盛り上がりをみせ、参加した会員は楽しいひと時を過ごしていた。



**注目** 台湾メディアにも紹介されました！

今回の研究会の様子が台湾国際放送(Rti)のホームページで紹介されました。



右のQRコードから記事にアクセスできますので、是非ご覧ください。



## 編集後記

今回、前泊・後泊を含めた3泊4日の台湾研修であったが、学術研究はもちろんのこと、特に食における台湾文化に魅了された（八角を恐れていた私には意外な結末であった）。今回の企画においてご尽力頂いた浅野和生事務局長、樋博行先生、小野義典先生には厚く御礼を申し上げたい。

（広報幹事：平成国際大学 牧野高志）

